関東平野のほぼ中央に位置する茨城県古河市。

古河公方の時代を経て、江戸時代には城下町・宿場町として栄えた古河市。
今もなお歴史を感じさせる趣のある街並みが広がります。
美しい自然や貴重な文化財、自慢の特産品など、魅力がたくさんあります。
この街を散策すると、きっとあなたも、とっておきな古河に出会えるはず。

古河 とっておきの街

古河市観光ガイドマップ

関東平野のほぼ中央に位置する古河市は、
茨城県の西端に位置する古河市は、
西側が埼玉県、北側が栃木県、
東側が結城市・八千代町、南側が五霞町・
境町・坂東市に接しています。
はぼ全域にわたって平坦な地形で
気候も概ね温暖であることから、
生活の場・生産の場として
恵まれた自然条件です。

古河市
人口 140,677人
世帯数 64,504世帯
面積 123.58㎢

アクセス

JR上野東京ラインで上野駅から古河駅 ▶約60分
JR宇都宮ライン(高崎線)から古河駅 ▶約50分
JR宇都宮ライン(東北線)から古河駅 ▶約5分
東北自動車道の久喜ICから ▶約35分
東北自動車道の境町ICから ▶約25分
首都圏中央連絡自動車道の境古河ICから ▶約20分

圏央道開通でますます便利に！

古河市観光ガイドマップ

お問い合わせ
古河市役所
〒306-8601 茨城県古河市長谷町38番18号
TEL.0280-22-5111（代表）
http://www.city.ibaraki-koga.jp/

発行
古河市役所 産業部
令和5年10月発行

市章
古河市の「古」の文字をモチーフに、古は人間、歴は大地、自は自治をイメージし、豊かな自然のやさいさせるその市民を象徴的に表現したものです。

市の木◎ケヤキ
ケヤキは、この地の歴史を体験にふれてきました。樹齢が古く、樹形は雄大で美しく樹木の工芸の風格があります。人体にしっかりと根を張り、枝が左右に伸ばしよくしながら幹は、古くて同心の先と古河市の呼ばない学園を象徴しています。

市の花◎ハナモモ
古河市主主共同の市民を広くするためにできたこの花ぬにモモの花を植えました。都市的に広場などの花木です。（春さつ）には下ろかよりくの人が主まるなど毎年賑う中、その中心には、国内外の第一者たる古河市のさらなる発展を祈願しています。

小さな宿の大権（市指定文化財）

歴史を学ぶ

万葉集にも詠われ、
政治・経済・文化の中心として栄えた古河

古河公方館 MAP D-2

古河公方は、室町時代に関東を治めた足利氏一族の呼称です。古河公方は、鎌倉公方の補佐役として古河に置かれました。古河公方館は、古河公方の屋敷として、また政庁として使われました。

古河歴史博物館 MAP D-2

古河の歴史や文化を紹介する博物館です。古河公方や古河藩に関する資料を展示しています。

古河総合公園（古河公方公園） MAP D-2

古河公方館跡を中心とした公園です。四季折々の花が楽しめます。

古河文学館 MAP D-2

古河ゆかりの文学者に関する資料を展示しています。

古河総合公園（古河公方公園） MAP D-2

古河歴史博物館 MAP D-2

古河文学館 MAP D-2

文化を知る

ノスタルジー漂う街中に貴重な建物が残ります

古河文学館 MAP D-2

開館時間／9：00～17：00（入館は16：30まで）
休館日／月曜日・祝日の翌日（祝日の翌日が土・日曜日の場合は開館）、年末年始
料金／大人200円、中高生50円
（入館は16：30まで）

古河歴史博物館 MAP D-2

開館時間／9：00～17：00
休館日／月曜日・祝日の翌日（祝日の翌日が土・日曜日の場合は開館）、年末年始
料金／大人100円、小中高生50円
（入館は16：30まで）

篆刻美術館 MAP D-2

開館時間／9：00～17：00
休館日／月曜日・祝日の翌日（祝日の翌日が土・日曜日の場合は開館）、年末年始
料金／大人100円、小中高生50円
（入館は16：30まで）

三和歴史民俗資料館（美SUN館） MAP D-2

開館時間／10：00～16：00（入館は15：30まで）
休館日／月曜日・祝日の翌日（祝日の翌日が土・日曜日の場合は開館）、年末年始
料金／大人100円、小中高生50円

古河総合公園（古河公方公園） MAP D-2

開館時間／9：00～17：00（入館は16：30まで）
休館日／月曜日・祝日の翌日（祝日の翌日が土・日曜日の場合は開館）、年末年始
料金／無料

古河提灯竿もみまつり

毎年4月1日～6月上旬に古河総合公園で開催されます。

古河歴史博物館

篆刻美術館

古河総合公園（古河公方公園）

古河歴史博物館

古河文学館

古河総合公園（古河公方公園）